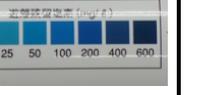
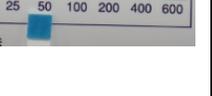


▼測定日 2022年 12月 19日 (火)

企業名	A社	B社	C社	C社	メモリーテック株式会社	水道水
項目	製品A	製品B	製品C	製品D	ジアオーラ(50~60ppm)	水道水
塩素濃度(原液)						
塩素濃度(希釈/50ppm)						
pH(原液)	2.62	5.31	5.76	4.78	5.29	6.85
pH(希釈/50ppm)	4.98	5.32	6.79	4.99	5.29	
塩分(原液)	0.03% / 392ppm	0.06% / 662ppm	0.02% / 250ppm	0.25% / 2570ppm	0.00% / 77ppm	0.01% / 143ppm
塩分(希釈/50ppm)	0.02% / 210ppm	0.02% / 200ppm	0.01% / 152ppm	0.04% / 454ppm	0.00% / 77ppm	
TDS(原液)	392ppm	660ppm	252ppm	2560ppm	77ppm	144ppm
TDS(希釈/50ppm)	212ppm	200ppm	153ppm	457ppm	77ppm	
EC(原液)	781 uS/cm	1310 uS/cm	506 uS/cm	5110 uS/cm	154 uS/cm	291 uS/cm
EC(希釈/50ppm)	425 uS/cm	403 uS/cm	310 uS/cm	925 uS/cm	154 uS/cm	
製造方法	混合型	混合型	生成パウダー	電解型	電解型	—
原料				(※塩化ナトリウム)	(希塩酸)	
▼使用機器/資材						
水質試験紙	https://amzn.asia/d/6HZ6	塩素濃度の測定				
水質チェッカー	https://amzn.asia/d/7IWxC	pH、TDS、塩分濃度、EC、温度確認				
ピーカー	https://amzn.asia/d/6isW8	容器				
プラスチックコップ	https://www.family.co.jp/g	機器の洗浄用容器				
精製水	https://www.matsukiyo.co	キャリブレーション用溶液の作成・機器の洗浄に使用				

※TDS…水の中に溶け込んだ無機塩類(主にカルシウム、マグネシウム、カリウム、ナトリウム、重炭酸塩、塩化物、硫酸塩)と水に溶解する有機物の濃度の総計

※EC…電気伝導率

※食塩水(塩化ナトリウム水溶液)を電気分解して得られる電解型次亜塩素酸水について

> 次亜塩素酸水(塩酸又は塩化カリウム水溶液を電気分解して得られるものに限る。(以下「電解次亜塩素酸水」といいます。))に対する意見
 電解次亜塩素酸水を生成する際、**臭素酸※の多いもの**を電気分解の対象とすると、生成された電解次亜塩素酸水中の**臭素酸の濃度が高くなる可能性がある**が、塩化カリウムを飲用適の水に溶かしたような臭素酸濃 2 2 度の極めて低いものであれば、生成される臭素酸量は問題とならないと結論づけられました。

参照：<data3-4.pdf> (maff.go.jp)